

教科名	理科	週時間数	3	学年	1
使用教科書 及び 副教材	未来へひろがるサイエンス1（啓林館） 理科の完全学習（正進社） 観点別評価プリント（新学社）				

指導の重点	問題解決能力、思考力				
教科のねらい	自然の事物・現象について、できるだけ身近な例を挙げて自然に関する関心を高め、モデル図などを使って、基本的概念や原理・法則をできるだけわかりやすく表し、基礎・基本の定着を図る。観察・実験を行う際に目的意識を持たせ、結果の予想とその理由を考えさせ、結果を分析し、結果から規則性を見だし、自分の考えをまとめることができる能力の育成を図る。				
授業の進め方	授業は教科書だけでなく、タブレットでさらに詳しい図表を示したり、映像を見せたりする。またプリントを活用し、問題集で復習する。実験・観察は班別で行い、全員が関わられるようにする。必要に応じて、小テストを行い、学習内容の定着を図る。				
定期考査	出題方針	授業中に行った内容を中心に、観点別の問題を出題する。「知識・技能」に関しては、自然の事物・現象についての基本的概念や原理・法則の理解についての問題を出題する。「科学的な思考」に関しては、基本的概念や原理・法則を説明するような科学的な見え方や考え方についての問題を出題する。			
	範囲 (予定)	1学期中間	自然の中にあふれる生命 いろいろな生物とその共通点		
		1学期期末	いろいろな生物とその共通点		
		2学期中間	光・音・力による現象		
		2学期期末	身のまわりの物質		
学年末	活きている地球				
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業をしっかりと聞く ・その日に学んだことを復習する（家庭学習） ・授業で用いたノートやプリントをもとに、問題集を解いたり、実験や観察の図や方法、結果、注意点などをまとめたりする 				

評価	観点	評価基準	評価方法
	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で学習した内容や実験・観察の結果等について正確に理解し、知識として身につけているような内容を書けているか。 ・実験、観察の方法、内容、結果を問うテスト問題 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の様子 ・実験の態度 ・パフォーマンステスト ・定期テスト

		に答えることができているか。 ・知識、理解を問うテスト問題に答えることができているか。	・小テスト
	思考・判断・表現	・授業で学習した内容や実験・観察からその結果について自分で科学的に考えたり、発表したりすることができるか。 ・実験、観察から、結果について自分で科学的に考えたことをレポートに書くことができているか。 ・科学的な思考を問うテスト問題に答えることができるか。	・定期テスト ・レポート
	主体的に学習に取り組む態度	・自然の事物、事象に関心を持ち、意欲を持って授業に臨むことができているか。 ・自然の事物、事象に関心を持ち、意欲を持ってプリントやレポートを書いたり、問題集に取り組んだり、提出期限を守って提出できているか。 ・授業で学んだことだけでなく、自分で観察したり、調べたりして書くことができているか。	・授業の様子 ・問題集の提出状況 ・振り返りシート

年間授業計画書					
学期	月	単元	学習内容	時数	学習のポイント
1	4	自然の中にあふれる生命		9	・ルーペの使い方 ・顕微鏡、双眼実体顕微鏡の使い方
	5	いろいろな生物とその共通点	「植物の特徴と分類」	7	・花卉・柱頭・子房・胚珠・合弁花・離弁花・被子植物 ・果実・種子・受粉・花粉のう・裸子植物・種子植物・単子葉類・双子葉類・葉脈・平行脈・網状脈・主根・側根・ひげ根・根毛・胞子のう・胞子・シダ植物・コケ植物
	6	光・音・力による現象	「動物の特徴と分類」	9	・肉食動物・草食動物・骨格・脊椎動物・卵生・胎生・魚類・両生類・は虫類・鳥類・ほ乳類・無脊椎動物・外骨格・節足動物・昆虫類・

	7		「光による現象」	8	甲殻類・外とう膜・軟体動物 ・光源・光の直進・光の反射・反射の法則・像・乱反射・光の屈折・光の全反射・光の色・凸レンズ・焦点・焦点距離・実像・虚像
	9		「音による現象」	5	・音源・音を伝える物質・音の伝わる速さ・音の大小・音の高低・振幅・振動数
	10		「力による現象」	9	・力のはたらき・弾性力・重力・重さ・磁力・電気力・力の大きさ・グラフの書き方・フックの法則・重さと質量の違い・力の表し方・力の三要素・作用点・2力がつりあう条件・摩擦力・垂直抗力
	11	身のまわりの物質	「いろいろな物質とその性質」	7	・ガスバーナーの使い方・有機物・無機物・金属・非金属・質量・密度・電子てんびん、メスシリンダーの目盛りの読み方
	12		「いろいろな気体とその性質」	5	・水上置換法・下方置換法・上方置換法
	1		「水溶液の性質」	6	・溶質・溶媒・溶液・水溶液・質量パーセント濃度・飽和・飽和水溶液・溶解度・ろ過のしかた・結晶・再結晶・混合物・純物質
	2	活きている地球	「物質のすがたとその変化」	6	・状態変化・グラフの書き方・沸点・融点・蒸留
			「身近な大地」	3	・隆起・沈降・しゅう曲・断層・露頭
			「ゆれる大地」	4	・震源・震央・初期微動・主要動・震度・マグニチュード・活断層

	3		<p>「火をふく大地」</p> <p>「語る大地」</p>	7	<ul style="list-style-type: none"> ・マグマ・鉱物・活火山・ 火成岩・火山岩・深成岩・ 斑晶・石基・斑状組織・等 粒状組織
				6	<ul style="list-style-type: none"> ・風化・浸食・運搬・堆積・ 堆積岩・示準化石・示相化 石・地質年代・鍵層・海岸 段丘